

令和3年度決算に係る

定期監査
決算審査
資料

令和4年8月

交流人口拡大本部 名古屋代表部

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	8 頁
7	事業別実施状況調べ	9 頁
8	予備費の充用調べ	10 頁
9	現金の取扱状況	10 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	10 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	11 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受領時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	11 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	12 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	12 頁
15	備品の処分状況調べ	12 頁
16	貸付金等状況調べ	12 頁
17	企業誘致の状況	12 頁
	(1) 企業誘致の条件、目標等	
	(2) 企業訪問	
	(3) 企業の要望、課題等	
	(4) その他	
18	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	12 頁
19	観光宣伝の状況	12 頁
20	移住定住・就業支援の状況	13 頁
	(1) 移住定住・就業支援に係る取組（大学との連携に係るものを除く）	
	(2) 大学等の連携	
21	県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ	13 頁
○	意見、要望等	13 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定員	2	2	0	0	0	0	2	2	
現員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	2	2	0	0	0	0	2	2	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	3	3	0	0	0	0	3	3	事務員2名 産業立地担当参与 1名

4 役付職員の調べ

(令和4年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
部長	森田 美穂	0年 4月	
次長	橋上 博文	1年 4月	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳													
		国庫支出金	起債	その他	一般財源										
中京圏との連携推進事業	17,282				17,282										
将来ビジョン															
令和新時代創生戦略	08 働きがいも経済成長も														
政策項目															
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>首都圏、関西圏に次ぐ圏域人口を誇る中京圏（東海3県の人口約11,300千人）において、鳥取県の魅力発信を図り、誘客を促すとともに、関係人口の拡大、移住定住に結びつけていくために、「鳥取ならではの魅力」、「鳥取の素晴らしさ」をPRする。</p> <p>2 事業の内容、実施状況</p> <p>(1) 自動車利用者対象</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅行情報誌を活用した情報発信</td> <td> <p>○「夏ぴあ東海版」への掲載</p> <p>鳥取県への交通アクセス、観光情報等を紹介した鳥取県特集（8ページ）を掲載した。</p> <p>発行日：6月29日（火）</p> <p>発行部数：約30,000部</p> <p>その他：掲載紙面を冊子化し、愛知県内のスーパー・ドラッグストア等に配架（12,000部）</p> <p>掲載した内容をまとめWEBメディア「ウレぴあ総研」内に掲載</p> <p>○車中泊ドライブぴあ東海版でのPR</p> <p>「車中泊ドライブぴあ東海版」（株）ぴあ）内に、鳥取県の観光魅力等のページを掲載した。</p> <p>発行日：10月10日（日）</p> <p>発行部数：約13,000部</p> </td> </tr> <tr> <td>高速道路サービスエリアでの情報発信</td> <td> <p>○サービスエリアガイドへの掲載</p> <p>中京圏の高速道路サービスエリアで配布される広告媒体（NEXCO中日本発行）に鳥取県へのアクセス、観光情報等を掲載し、配布した。</p> <p>発行日：令和3年4月</p> <p>発行部数：580,000部</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄道利用者対象</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>JR名古屋駅での情報発信</p> <p>※JR名古屋駅は東海道新幹線、JR各線（東海道、中央、関西）、名鉄、近鉄、地下鉄、あおなみ線が乗り入れる巨大ターミナル（一日平均110万人以上利用）</p> </td> <td> <p>中京圏で最も利用者が多いJR名古屋駅で、鳥取県の冬の味覚の王者「松葉がに」の解禁にあわせ、ジェイアール名古屋タカシマヤの実施する松葉がにの特別販売会（11/20,21）をはじめ、旅とグルメの多彩な情報発信を実施した。</p> <p>○名古屋駅桜通口シリーズ・アド・ビジョン名古屋でのPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：11月8日（月）から14日（日）まで ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等。 <p>○JR在来線中吊り広告掲出・名古屋市営地下鉄車内広告掲出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 <中吊り広告>11月6日（土）から30日（火）まで <車内広告>11月15日（月）から21日（日）まで </td> </tr> </tbody> </table>						項目	内容	旅行情報誌を活用した情報発信	<p>○「夏ぴあ東海版」への掲載</p> <p>鳥取県への交通アクセス、観光情報等を紹介した鳥取県特集（8ページ）を掲載した。</p> <p>発行日：6月29日（火）</p> <p>発行部数：約30,000部</p> <p>その他：掲載紙面を冊子化し、愛知県内のスーパー・ドラッグストア等に配架（12,000部）</p> <p>掲載した内容をまとめWEBメディア「ウレぴあ総研」内に掲載</p> <p>○車中泊ドライブぴあ東海版でのPR</p> <p>「車中泊ドライブぴあ東海版」（株）ぴあ）内に、鳥取県の観光魅力等のページを掲載した。</p> <p>発行日：10月10日（日）</p> <p>発行部数：約13,000部</p>	高速道路サービスエリアでの情報発信	<p>○サービスエリアガイドへの掲載</p> <p>中京圏の高速道路サービスエリアで配布される広告媒体（NEXCO中日本発行）に鳥取県へのアクセス、観光情報等を掲載し、配布した。</p> <p>発行日：令和3年4月</p> <p>発行部数：580,000部</p>	項目	内容	<p>JR名古屋駅での情報発信</p> <p>※JR名古屋駅は東海道新幹線、JR各線（東海道、中央、関西）、名鉄、近鉄、地下鉄、あおなみ線が乗り入れる巨大ターミナル（一日平均110万人以上利用）</p>	<p>中京圏で最も利用者が多いJR名古屋駅で、鳥取県の冬の味覚の王者「松葉がに」の解禁にあわせ、ジェイアール名古屋タカシマヤの実施する松葉がにの特別販売会（11/20,21）をはじめ、旅とグルメの多彩な情報発信を実施した。</p> <p>○名古屋駅桜通口シリーズ・アド・ビジョン名古屋でのPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：11月8日（月）から14日（日）まで ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等。 <p>○JR在来線中吊り広告掲出・名古屋市営地下鉄車内広告掲出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 <中吊り広告>11月6日（土）から30日（火）まで <車内広告>11月15日（月）から21日（日）まで
項目	内容														
旅行情報誌を活用した情報発信	<p>○「夏ぴあ東海版」への掲載</p> <p>鳥取県への交通アクセス、観光情報等を紹介した鳥取県特集（8ページ）を掲載した。</p> <p>発行日：6月29日（火）</p> <p>発行部数：約30,000部</p> <p>その他：掲載紙面を冊子化し、愛知県内のスーパー・ドラッグストア等に配架（12,000部）</p> <p>掲載した内容をまとめWEBメディア「ウレぴあ総研」内に掲載</p> <p>○車中泊ドライブぴあ東海版でのPR</p> <p>「車中泊ドライブぴあ東海版」（株）ぴあ）内に、鳥取県の観光魅力等のページを掲載した。</p> <p>発行日：10月10日（日）</p> <p>発行部数：約13,000部</p>														
高速道路サービスエリアでの情報発信	<p>○サービスエリアガイドへの掲載</p> <p>中京圏の高速道路サービスエリアで配布される広告媒体（NEXCO中日本発行）に鳥取県へのアクセス、観光情報等を掲載し、配布した。</p> <p>発行日：令和3年4月</p> <p>発行部数：580,000部</p>														
項目	内容														
<p>JR名古屋駅での情報発信</p> <p>※JR名古屋駅は東海道新幹線、JR各線（東海道、中央、関西）、名鉄、近鉄、地下鉄、あおなみ線が乗り入れる巨大ターミナル（一日平均110万人以上利用）</p>	<p>中京圏で最も利用者が多いJR名古屋駅で、鳥取県の冬の味覚の王者「松葉がに」の解禁にあわせ、ジェイアール名古屋タカシマヤの実施する松葉がにの特別販売会（11/20,21）をはじめ、旅とグルメの多彩な情報発信を実施した。</p> <p>○名古屋駅桜通口シリーズ・アド・ビジョン名古屋でのPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：11月8日（月）から14日（日）まで ・内容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等。 <p>○JR在来線中吊り広告掲出・名古屋市営地下鉄車内広告掲出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 <中吊り広告>11月6日（土）から30日（火）まで <車内広告>11月15日（月）から21日（日）まで 														

- ・内 容：イベント告知
- ZIP-FMでのラジオコマーシャル
 - ・放送期間：11月6日（土）から19日（金）まで
 - ・内 容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等
- ZIP-FM番組での生放送出演
 - ・放送日：11月19日（金）午後2時37分から3分間
 - ・内 容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンと星空舞のPR等
 - ・出 演：とっとり観光親善大使
- とっとり観光親善大使によるマスコミキャラバン
 - ・実施日：11月18日（木）
 - ・訪問先：中日新聞社（20日（土）掲載）
 - ・内 容：イベント告知、蟹取県ウェルカニキャンペーンPR等
- 【新規】LINE広告
 - ・実施期間：11月1日（月）から30日（火）まで
 - ・内 容：蟹取県ウェルカニキャンペーン
- 名古屋駅構内の旅行会社での鳥取県PR
 - ・開催期間：11月15日（月）から21（日）まで
 - ・実施店舗：（株）ジェイアール東海ツアーズ名古屋支店
 - ・内 容：
 - ・鳥取フェア開催（特設展示コーナー、パンフレット配架、ポスター展示等）
 - ・とっとり観光親善大使による観光PR
 - ・鳥取フェアに併せた具体的な旅行商品の造成、販促チラシの作成・配布

(3) メディアを活用した情報発信

- 中京テレビ「ぐっと」（番組内の約20分）
 - ・放映日：11月19日（金）午前10時25分から11時55分まで
 - ・内 容：芸能人が鳥取県を訪問し、鳥取砂丘・三朝温泉・松葉がに等を紹介
- テレビ愛知「TXNニュース」（番組内の約2分）
 - ・放映日：11月20日（土）午後5時20分から10分間
 - ・内 容：松葉がに特売会
- 中日新聞【観光情報提供事業】

中日新聞（朝刊・市民版）（名古屋市全域で50万部発行）で、2回にわたり鳥取県の旬の話題を紹介した。

 - ・「冬の鳥取～絶品松葉がにとくつろぎの温泉を求めて～」と題して、松葉がに、温泉及び名古屋市内で行う鳥取県のイベントをPR（11/19掲載）
 - ・「鳥取県出身の著名人に聞いたとっとりのイイところ」と題して、ガンバレルーヤのまひるさんに鳥取県の魅力、お気に入りのスポット、グルメ等をインタビュー構成でPR（12/5掲載）

④イベント実施による情報発信

項目	内容	時期・場所等
事務所での情報発信	名古屋代表部入口にパンフレットコーナーを設置し、情報を発信した。	通年 名古屋代表部
ふるさとフェア in 金山～全国センター合同物産観光展～	久屋中日ビルに事務所を設置している13道県が出展し、名産品を販売するとともに、鳥取県のPRを実施した。	11月30日(火)～12月4日(金) 金山駅総合駅コンコース
冬山フェスタでのPR	(公社)鳥取県観光連盟と連携し、名古屋唯一の山岳関連イベント「冬山フェスタ」に参加し、鳥取県のPRを実施した。	12月18日(土)、19日(日) 愛知県産業労働センター
鳥取県観光物産展の開催	愛知県津島市にあるスーパーヨシツヤ津島本店で、(公社)鳥取県観光連盟、(一社)鳥取県物産協会と連携して、観光PR及び物産販売会を開催した。	11月6日(土)、7日(日) スーパーヨシツヤ津島本店

3 事業成果(改善状況)、課題等

(1) 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・JR名古屋駅のイベントでは、観光PRだけでなく、物産販売(ジェイアール名古屋タカシマヤでの松葉がに販売)、旅行商品の造成、食のイベント(名古屋マリオットアソシアホテル、ナゴヤセントラルガーデン内のレストラン)等を連動させて多角的な情報発信を行った。

(2) 成果及び効果

- ・大規模な集客が見込める施設やメディアを活用したPRにより、鳥取県のアクセスの良さや観光の魅力を広く発信することができた。
- ・鳥取県へのアクセスの良さをPRし続けることにより、鳥取県に観光に向かうお客様の問合せがより具体的になった。(時間やルート、2次交通の有無等)。
- ・また、鳥取県の宿泊旅行者に占める中京圏発地割合は中四国(50.6%)、関西(26.2%)、関東(10.4%)に次いで4番目に高い割合となっている。
- ・中京圏は安定した観光客入込客数を続けていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出や外出自粛等の影響から減少している。

(旅行雑誌調査)

年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
発地割合(%)	7.6	11.6	10.7	10.6	8.4	8.4	6.9	7.3	7.0	5.0

(県観光客入込動態調査)

年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
入込客数(千人)	321	413	313	323	279	273	272	303	169
対前年増減率(%)	98.8	128.7	75.8	103.2	86.4	97.8	99.6	111.4	55.8

(3) 課題

- ・鳥取県に対する認知度は高まってきてはいるが、昨年度に引き続き、本度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、ほとんどのイベントが中止となるなど、情報発信を計画通り進めることができなかった。今後は、アフターコロナのV字回復を目指して、効果的な情報発信を行っていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
ふるさと鳥取県産業・観光センター設置運営費	11,893			263	11,630
将来ビジョン					
令和新時代創生戦略	08 働きがいも経済成長も				
政策項目					
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>中京圏の拠点として名古屋代表部を運営するほか、鳥取県とゆかりの深い方々（経済人、県人会等）との連携を強化するとともに県産品の販路開拓を図るため各種物産展等に参加する。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>(1) 大学生との意見交換会の開催</p> <p>学生の皆さんが故郷を再認識し、Uターン就職を視野に入れていただくため、地方での就職、地方の魅力をテーマとした意見交換を実施した。</p> <p>〔日 時〕12月9日(木)</p> <p>〔場 所〕久屋中日ビル</p> <p>〔参加者〕日本福祉大学学生3名(米子市出身)、大学職員2名、(公財)ふるさと鳥取県定住機構 就職コーディネーター、名古屋代表部職員</p> <p>(2) 全国センター合同物産観光展「ふるさとフェア」への参加</p> <p>県物産協会の協力を得て、金山総合駅で開催された物産展ふるさとフェア(全国物産観光センター連絡協議会(鳥取県を含む14県1市で構成。)主催)に参加し、県産品を販売した。</p> <p>〔期間〕11月30日(火)～12月4日(金)</p> <p>〔場所〕金山総合駅コンコース</p> <p>(3) 3県合同販売会の開催</p> <p>久屋中日ビルに事務所を設置している山形県及び石川県と共同で開催した。</p> <p>〔期 間〕4月16日(金)、7月14日(水)、10月5日(火)</p> <p>〔場 所〕久屋中日ビル</p> <p>〔内 容〕砂丘らっきょう、板わかめ、生干しほたるいかの販売等</p> <p>〔その他〕12月には迎春用食品の予約販売を実施した。</p> <p>(4) 鳥取砂丘らっきょうのPR</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した「らっきょうの漬け方講習会(毎年度開催)」に代えて、中日新聞による情報発信を実施した。</p> <p>〔掲載紙〕中日新聞(夕刊・東海版)32万部発行</p> <p>〔掲載日〕5月28日(金)</p> <p>〔内 容〕鳥取砂丘らっきょうの説明・商品紹介(JA鳥取いなばと連携)</p> <p>(5) 百貨店、スーパー等での県産品試食販売</p> <p>東海地方における県産品の消費拡大のため、市場開拓局、関西本部等の協力を得て、集客の多い百貨店、スーパー等で旬の県産品の販売を実施した。</p> <p>〔期間〕6月19日(土)、20日(日)</p> <p>〔場所〕ジェイアール名古屋タカシマヤ</p> <p>〔内容〕クロマグロ及び鳥取すいかの特別販売</p> <p>〔備考〕中日新聞(朝刊・市民版)で告知広告掲載(6/18)</p>					

〔期間〕 8月28日(土)、29日(日) 〔場所〕 ジェイアール名古屋タカシマヤ 〔内容〕 鳥取県産二十世紀梨、新甘泉、なつひめの販売等 〔備考〕 中日新聞(朝刊・市民版)で告知広告掲載(8/28)
〔期間〕 11月6日(土)、7日(日) 〔場所〕 スーパーヨシツヤ津島本店(愛知県津島市) 〔内容〕 王秋梨、砂丘らっきょう、板わかめ、生干しホタルイカの販売等
〔期間〕 11月20日(土)、21日(日) 〔場所〕 ジェイアール名古屋タカシマヤ 〔内容〕 鳥取県産松葉がにの特別販売

(6) MARRIOTT BAR「鳥取バル」の開催【メイドイン鳥取県・関西・中京圏
販路開拓事業】

- 〔日時〕 11月18日(木)、19日(金)
 〔場所〕 名古屋マリオットアソシアホテル 16階(名古屋市中村区)
 大宴会場「タワーズボールルーム」
 〔内容〕 ・鳥取和牛や松葉がになど、県産食材を使った料理を提供
 ・とっとり観光親善大使による観光PR

(7) 【新規】ジェイアール東海不動産と連携した「鳥取フェア」の開催【「食のみやこ
鳥取県」ブランド化加速事業】

- 〔日時〕 11月12日(金)から30日(火)
 〔場所〕 ナゴヤセントラルガーデン(名古屋市中村区)
 〔参加店〕 6店舗(ラ・ベットラ・ダ・オチアイ ナゴヤ、賛否両論 名古屋、登
 河、池下カフェ 花ごよみ、エールカフェ、フォルテシモ アッシ
 ュ)
 〔内容〕 紅ズワイガニ、鳥取地どりピヨ、鳥取和牛、星空舞など、県産食材を使った
 料理を提供

(8) 【新規】鳥取県物産展の開催

- 〔日時〕 11月20日(土)、21日(日)
 〔場所〕 ナゴヤセントラルガーデン ポケットパーク(名古屋市中村区)
 〔内容〕 鳥取フェアの開催と併せ、鳥取県から「山陰三ツ星マーケット」「AKARI
 I BREWING」が出展し、鳥取県産品、クラフトビールを販売

3 事業成果(改善状況)、課題等

(1) 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・名古屋マリオットアソシアホテルでの鳥取の食材を用いたイベント(鳥取バル)及び
 JR名古屋駅での情報発信と連動させ相乗効果を図ったほか、ナゴヤセントラルガー
 デンで新規に「鳥取フェア」等を開催した。

(2) 成果及び効果

- ・旬の特産品を消費者に直接お届けすることで、県産品の知名度向上、品質の評価につ
 なった。
- ・「観光」と「食」を一体的にPRすることで、鳥取県の認知度向上につながった。

(3) 課題

- ・本年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大によって、県人会、同窓
 会の総会等及び例年開催していた鳥取ゆかりの経済人との交流が中止となるなど、人
 脈の維持発展を図ることができなかったが、これまで築き上げたネットワークは貴重
 な財産として、将来に引き継いでいく必要がある。
- ・大学生へのアプローチができていないため、Uターン就職に結びつくような情報提供
 など、より一層の取組が必要である。
- ・中京圏における県産品のより一層の知名度向上、販路拡大のため、今後も旬の特産品
 をアピールする取組を継続する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
産業成長応援活動費	8,802				8,802
将来ビジョン					8,802
令和新時代創生戦略	08 働きがいも経済成長も				
政策項目					
<p>1 事業のも目的、概要 中京圏からの企業誘致及び企業間取引を促進する。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況 (1) 企業誘致活動の実施 進出の可能性のある企業を抽出して訪問し、県の立地環境のプレゼンテーションを実施した。(「20企業誘致の状況」に記載)</p> <p>(2) とっとりビジネスフォーラム in 名古屋 10月29日(金)にトヨタ産業技術記念館で開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。</p> <p>3 事業成果(改善状況)、課題等 (1) 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・新型コロナウイルスの影響により、企業訪問による誘致活動が制限されたため、電話・メール等での活動を行った。</p> <p>(2) 成果及び効果 ・本年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、昨年度に引き続き企業訪問による誘致活動が制限され、また、例年開催しているビジネスフォーラムを中止したが、新規およびこれまで関係を築いてきた企業と継続的にコンタクトを取るなど、つながりの維持発展に努めた。 ・鳥取県への進出に興味をもっている企業を鳥取県へ招き、工業団地等の視察を行った。</p> <p>(3) 課題 ・企業の経営戦略や業界動向をいち早く切れ目なく情報収集し、企業側のニーズを踏まえた企業訪問等のアプローチを行う必要がある。 ・企業の進出に当たっては、多様な進出形態に幅広く対応できるように関係課等と連携の上、万全の準備体制とする必要がある。 ・鳥取県の魅力をアピールするため、産業・文化・歴史・土地柄等の情報の収集と発信も必要である。 ・経済団体等とのつながりを維持発展させ、より一層の人脈形成を図っていくことが必要である。</p>					

6 決算資料

一般会計（歳入）

(単位：円)

区分	科目	予算現額			調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額					
歳入	雑入	263,000		計	A	B	C	A-B-C	
	合計	263,000		263,000	424,746	424,746	0	0	
		263,000		263,000	424,746	424,746	0	0	

一般会計（歳出）

(単位：円)

区分	科目	予算現額				決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費等	予備費支出及び流用増減		本庁	出納機関			
歳出	県外事務所費	32,582,000	0			B		C	A-B-C		
	一般管理費	149,820	0			149,820	149,820	0	0		
	合計	32,731,820	0	32,731,820	29,324,820	29,324,820	29,324,820	0	3,407,000		
		32,582,000	0	32,582,000	29,175,000	29,175,000	29,175,000	0	3,407,000		

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業計画と実績・成果、繰越額、不用額の理由
(県外事務所費)							
(主) 中京圏との連携推進事業	17,607,000	0	13,150,812		4,456,188	75%	主な事業に関する調べのとおり
(主) ふるさと鳥取県産業・観光センター設置運営費	14,975,000	0	6,879,429		8,095,571	46%	主な事業に関する調べのとおり
配当替分							
(観光費) (主) 観光情報提供事業	(1,850,000)	(0)	(1,340,000)		(510,000)	72%	主な事業に関する調べ(中京圏との連携推進事業)のとおり
(県外事務所費) (主) メイドイン鳥取県・関西・中京圏販路開拓事業	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)		(0)	100%	主な事業に関する調べ(ふるさと鳥取県産業・観光センター設置運営費)のとおり
(農業総務費) (主) 「食のみやこ鳥取県」ブランド化加速事業	(770,000)	(0)	(770,000)		(0)	100%	主な事業に関する調べ(ふるさと鳥取県産業・観光センター設置運営費)のとおり
(工鉱業総務費) (主) 産業成長応援活動費	(200,000)	(0)	(101,637)		(98,363)	51%	主な事業に関する調べ(産業成長応援活動費)のとおり
目計	32,582,000	0	20,030,241		12,551,759	61%	
合計	32,582,000	0	20,030,241		12,551,759	61%	

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 現金の取扱状況 該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況 有 ・ 無

イ タクシーチケットの受払状況

(令和4年1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		差引未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
143枚	0枚	35枚 62,880円	108枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(令和4年1月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				差引		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
名古屋代表部事務所 借上げに係る敷金	1,502,820円	1					1,502,820円	1	
名古屋代表部倉庫借 上げに係る敷金	78,024円	1					78,024円	1	
合計	1,580,844円	2					1,580,844円	2	

1 1 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住所氏名	住所氏名	
貸付不動産	事務所	名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル	3.3㎡	R3.4.1	R3.4.1	R3.4.1 ~R4.3.31	年額 131,769	131,769	烏取県烏取市若葉台南7-5-1 (公財) 烏取県産業振興機構		
	事務所	名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル	3.3㎡	R3.4.1	R3.4.1	R3.4.1 ~R4.3.31	年額 131,769	131,769	烏取県烏取市相生町4-411 (公社) 烏取県観光連盟		
計								263,538			
合計								263,538			

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

1 2 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況		借受先		備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)	住所氏名	
						単価	本年度の借料		
建物	鉄筋11階建 地上5階	名古屋代表部 事務室	名古屋市中区栄 4-16-36 久屋中日ビル	82.800㎡	有	月額 275,517	3,306,204	名古屋市中区栄4-1-1 中部日本ビルディング株式会社 代表取締役社長 井戸義郎	
建物	鉄筋11階建 地下2階	名古屋代表部 倉庫	名古屋市中区栄 4-16-36 久屋中日ビル	9.706㎡	有	月額 25,837	310,044	名古屋市中区栄4-1-1 中部日本ビルディング株式会社 代表取締役社長 井戸義郎	
合計				92.506㎡			3,616,248		

- 1 3 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 1 4 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 1 5 備品の処分状況調べ 該当なし
- 1 6 貸付金等状況調べ 該当なし

1 7 企業誘致の状況

(1) 企業誘致の条件、目標等

① 目標

- ・企業誘致（見込を含む。） 1社以上
- ・経営戦略として進出計画を持つ企業の発掘 3社以上

② 目標達成に向けた方策

- ・次世代を見据えた大胆な誘致活動の実施
- ・企業情報の分析をベースにした計画的な誘致活動の実施
- ・多様な進出形態に対応するための万全の準備
- ・誘致活動の確実なレビューと継続的なアプローチ

(2) 企業訪問

① 訪問企業等数 205社（電話や電子メールによるアプローチを含む。）

② 内 訳

区 分	既誘致企業 (3社)	令和3年度新規開拓企業 (118社)	そ の 他 (84社)
業 種 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・メカ部品製造 (自動車、航空機等) ・食品製造 	<ul style="list-style-type: none"> ・メカ部品製造（自動車、航空機等） ・電気機器製造 ・材料製造 ・金型製造 ・食品関連機器 ・情報サービス（IT） 	<ul style="list-style-type: none"> ・メカ部品製造（自動車、航空機等） ・電気機器製造 ・食品製造

(3) 企業の要望、課題等

- ・企業の経営戦略や業界動向をいち早く切れ目なく情報収集し、企業側のニーズを踏まえた企業訪問等のアプローチを行う必要がある。
- ・企業の進出に当たっては、多様な進出形態に幅広く対応できるように関係課等と連携の上、万全の準備体制を持つ必要である。
- ・鳥取県の魅力をアピールするため、産業・文化・歴史・土地柄等の情報収集も必要である。
- ・経済団体等とのつながりを維持発展させ、より一層の人脈形成を図っていくことが必要である。

(4) その他

- ・本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の中での誘致活動となったため、思うような誘致活動ができず、昨年度と同様に企業訪問による誘致活動が減少した。

- 1 8 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況
「6 主な事業に関する調べ」に記載

- 1 9 観光宣伝の状況
「6 主な事業に関する調べ」に記載

20 移住定住・就業支援の状況

(1) 移住定住・就業支援に係る取組（大学との連携に係るものを除く）

例年開催されている移住定住イベント「いい街発見！地方の暮らしフェア」に参加する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、本年度は中止となった。

(2) 大学等との連携

大学生との意見交換会の開催

学生の皆さんが故郷を再認識し、Uターン就職を視野に入れていただくため、地方での就職、地方の魅力をテーマとした意見交換を実施した。

〔日 時〕令和3年12月9日(木)

〔場 所〕久屋中日ビル

〔参加者〕日本福祉大学学生3名（米子市出身）、大学職員2名、（公財）ふるさと鳥取県定住機構 就職コーディネーター、名古屋代表部職員

21 県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ

(令和4年3月1日現在)

団 体 名	職員数 人	当初入居 の年月日	面 積 ㎡	職員1人 当たりの 面積 ㎡	使用料 貸付料 (月又は年額) 円	減免率 %	共益費等の 負担方法	備 考
公益社団法人鳥取県 観光連盟	1	H19.4.1	3.3	3.3	年額 131,769	—	面積割	
公益社団法人鳥取県 産業振興機構	1	H18.4.1	3.3	3.3	年額 131,769	—	面積割	

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし